

メディアリリース

2019年5月3日

AUTOSAR (オートザー) リリース 19-03 版の公開

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) 開発パートナーシップは、常にその標準規格を改善しています。AUTOSAR Adaptive Platform と 1.5.1 の最新リリース 19-03 版は、AUTOSAR 規格の既存の機能を安定させ、オープンシステムアーキテクチャを改善します。Adaptive Platform の仕様とコードは、2019年3月末にAUTOSARのウェブサイトで公開されました。AUTOSAR Adaptive Platform のリリース 19-03 版は、リリース 18-10 版の既存機能の安定化に焦点を当てています。

AUTOSAR Adaptive Platform のリリース 19-03 版は、リリース 18-10 版の既存機能の安定化に焦点を当てています。品質の観点でいくつかを改善した他、以下の機能に今後の拡張に対応するために設計とアーキテクチャの変更を加えました。

Adaptive Platform リリース 19-03 版の改善点:

- 状態管理
- 診断
- アイデンティティとアクセス管理
- ネットワーク管理
- TimeSync (タイムシンク)
- `ara :: core` 型と例外のない API の使い方
- Adaptive Platform の暗号化

さらに、Foundation は、リリース 19-03 版で実施した変更をサポートするために、リリース 1.5.1 用に改訂されました。さらに、このリリースでは、以下の仕様が変更の対象となりました。

- End2End プロトコル仕様: End2End プロファイルの最大データ長の設定
- End2End の必要条件
- Health Monitoring 仕様
- Time Synchronization プロトコル仕様

「AUTOSAR にとって、リリースの安定化は、最終的な機能の品質をより向上させ、さらなる機能に備えるための重要なステップです」と、AUTOSAR のスポークスパーソンである Günter Reichart 博士は述べています。いくつかの重要な安定化作業が完了した後、我々は現在ワーキンググループの新機能に集中的に取り組んでいます。次回リリースは 2019 年 11 月の予定です。AUTOSAR Classic Platform と AUTOSAR Adaptive Platform のさらなる新機能を提供させていただくのを心待ちにしております。」

Adaptive Platform について

2017 年 3 月 31 日に、AUTOSAR は電子制御ユニット (ECU) の標準化された統合プラットフォームとして Adaptive Platform の最初のリリースを発表しました。AUTOSAR Adaptive Platform は、POSIX オペレーティングシステムに基づいており、新しい自動車メガトレンドの ECU 標準です。マイクロコントローラベースの ECU の安全性とセキュリティおよびマイクロプロセッサベースのマルチメディア ECU が提供する高性能とが組み合わされています。こうすることにより、OEM とそのサプライヤは、独自で個別のアプローチによるソフトウェアプラットフォームの非常に重要かつ複雑な機能を繰り返し開発するコストのかかる代替案を、新標準規格で回避することができます。

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) について

AUTOSAR (AUTomotive Open System ARchitecture) は自動車メーカー、サプライヤー、および他のエレクトロニクス、半導体、ソフトウェア業界の企業による世界的規模の開発パートナーシップです。2003 年以来、自動車業界の為のオープンかつ標準化されたソフトウェアアーキテクチャの開発と導入に従事しています。ソフトウェアとハードウェアの交換およびアップグレードオプションを簡素化する AUTOSAR のアプローチは、自動車の電気および電子システムのますます深まる複雑さを確実にコントロールするための基盤となっています。さらに AUTOSAR は、品質に妥協することなく対費用効果を向上させます。AUTOSAR の「コアパートナー」には、BMW グループ、ポッシュ、コンチネンタル、ダイムラーAG、フォード、ゼネラルモーターズ、PSA グループ、トヨタ、そしてフォルクスワーゲングループが名を連ねています。これらの企業の他に、200 社以上のパートナー企業がこのパートナーシップを成功させる上で重要な役割を担っています。AUTOSAR 開発パートナーシップに参加する企業は、仕様書を無償で利用することができます。

詳細はこちらです。

ウェブサイト: www.autosar.org

メールアドレス: press@autosar.org